### 平成29年5月から安倍川\*1の洪水時に 緊急速報メールの配信がスタートします 参考資料

※1 国の管理区間である「海から玉機橋までの範囲」が対象です。

#### 1. 緊急速報メールとは

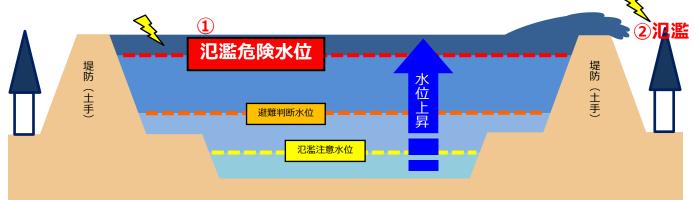
緊急速報メールとは、国土交通省(安倍川の河川管理者)が発表する洪水の情報を、対象の配信エリア にある個人のスマートフォンや携帯電話に一斉に配信されるメールです。このメールが配信される時には、 生命に関わる緊急性が非常に高い状態にあることを意味します。

※自動で配信されるため、登録等は必要ありません。

#### 2. 配信のタイミング

① 河川氾濫の恐れがある時:河川水位が避難勧告の目安となる「氾濫危険水位」に到達した場合

② 氾濫が発生した時 : 堤防を超えて川の水が流れ出たり、堤防が壊れて大量にあふれ出ている場合

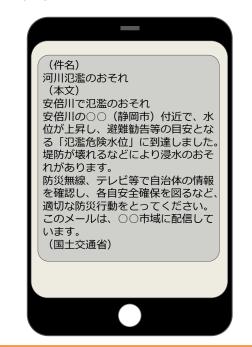


#### 3. 対象の配信エリア

静岡市葵区、駿河区。ただし、市境等で は配信エリア外にも配信される場合があります。

#### 4. 自動配信されるメールの例

(例) ① 氾濫危険水位に到達した場合

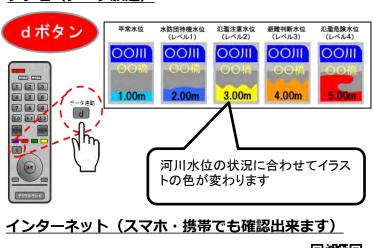


#### 〈お問い合わせ先〉

国土交通省 中部地方整備局 静岡河川事務所 調査課 TEL 054-273-9104 テレビやスマホ・携帯電話からも情報入手ができます

洪水時は、テレビ・インターネット等で<mark>河川水位の状</mark> **況がリアルタイムで確認**できます。

テレビ(データ放送)





# 平成29年度 安倍川•大井川洪水対応演習

逃げ遅れゼロに向けた取組 平成29年4月25日

洪水時には洪水予報・水防警報など、防災情報の迅速かつ的確な伝達が極めて重要です。静岡河川事務所では、洪水期に備え、安倍川・大井川で洪水が起こったことを想定し、関係機関と洪水対応演習(情報伝達演習)・ホットラインの訓練を実施しました。



洪水対応演習の様子



洪水予報文の受信確認



市町長等とのホットライン

- ■演習での確認事項
  - ①防災情報伝達の手段・ルート・伝達方法の確認(関係機関と連携)

②市町首長等と事務所長とのホットライン訓練

③災害復旧までの手順確認 (静岡河川事務所単独)

## ホットライン

ホットラインは、静岡河川事務所長と静岡地方気象台・関係市町の首長等が直接電話をして情報共有を行うものです。

# 河川





情報伝達 大雨特別警報発表













